

田助小 学校だより



白 岳 薫 風

令和6年12月 9日 文責 校長 丸田 邦博

規律厳正
士気旺盛
和気藹々

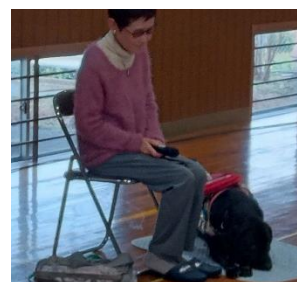
鬼洋蝶 大空に舞う！田助っ子の健やかな成長を願って

前号でもお知らせしたように、3・4年生が地域の大先輩やまち協の皆様の御指導・御支援により、鬼洋蝶づくりに挑戦しました。12月3日（火）に川内峠にて、完成した鬼洋蝶を揚げてきました。やや風が弱い状況を心配していましたが、青空に見事に舞う鬼洋蝶を見ることができました。当日も、多くの方々に御参加いただき、子供たち一人一人への丁寧な御支援のおかげで、全員が満足感と達成感を味わうことができました。ふるさとの伝統を受け継ぐ心、しっかりと子供たちに芽生えたことでしょう。御指導をいただいた皆様、本当にありがとうございました。



「お手伝いしましょうか？」 盲導犬ユーザーの方のお話を聞きました。

12月6日、人権集会を行いました。田平町在住の盲導犬ユーザーの大津かほるさんを講師にお招きし、盲導犬の一生や豆知識、盲導犬と共に歩まれている生活について、お話をお聞きました。長崎県に盲導犬として登録されている犬は4頭、そのうち3頭は田平町にいるそうです。支援センターやボランティアの方々の多くの支援があることで、盲導犬（アルファ君）との今の生活があるそうです。外出の際は、大津さん御自身が目的地までの地図をイメージし、それをアルファ君に伝えることで歩行ができています。それでも、ちょっとしたイレギュラーで道に迷うことがあるそうです。そんなとき、ありがたい言葉が「お手伝いしましょうか？」だとおっしゃいました。それをすっと言葉にできる私たちでありたいと心から願いました。



<縦割り班 交流給食>

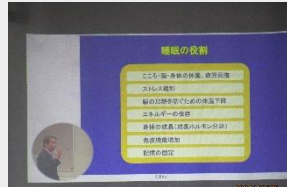
人権週間中の取組を話し合う代表委員会において、交流給食を行うことを自分たちで決めた子供たち。コロナ禍では、グループや輪になるような対面給食さえもできなかったのですが、久しぶりに縦割り班ごとに集まっての給食を楽しみました。低学年の給食を各班の教室まで、こぼさないように支援する高学年の姿、当たり前前の喜ばしい風景です。

食を共にする楽しさも、大切な食育の目標の一つですね。



<授業参観・学校保健委員会・懇談会>

12月5日、多くの保護者の皆様の御参観ありがとうございました。各部PTA活動にも感謝です。夜は評議員会も行われました。



<避難訓練・地震体験車来校>

12月2日に地震体験、4日に原発事故想定避難訓練を実施しました。「自分の命は自分で守る」「秩序ある行動がみんなを救う」

